

2026 年 10 月 23 日
日本空港ビルディング株式会社

羽田エリアで空飛ぶクルマを身近に体験できるイベント開催

TOKYO 空飛ぶクルマで 広がる未来

～知ろう、理解を深めよう、未来をイメージしよう～



日本空港ビルディング株式会社は、日本航空株式会社を代表事業者とする 9 社で構成されるコンソーシアムの一員として、東京都の官民共同事業「空飛ぶクルマ実装プロジェクト」Ⅰ期に参画しています。

このたび、空飛ぶクルマをより身近に感じていただけるよう、東京都と本コンソーシアム等が連携し、羽田イノベーションシティで「空飛ぶクルマで広がる未来～知ろう、理解を深めよう、未来をイメージしよう～」を開催します。

空飛ぶクルマの特徴や東京都の取組紹介のほか、空飛ぶクルマの模型展示や音の体験、ペーパークラフト等の体験コンテンツもお楽しみいただけます。当社は、空飛ぶクルマの社会実装を見据え、空港を核とした羽田エリアにおける新たな価値の創出を通じて、未来のモビリティ社会の実現に貢献してまいります。

記

1. イベント概要（※予約不要、入場無料）

場所：羽田イノベーションシティ 2 階 ZONE K 201 PioPark (大田区羽田空港一丁目 1 番 4 号)

日時：2026 年 11 月 3 日(火・祝)	12 時 00 分～17 時 00 分
4 日(水)～7 日(土)	10 時 00 分～17 時 00 分
8 日(日)	10 時 00 分～16 時 00 分



2. コンテンツ

○空飛ぶクルマを「知ろう」

- ・空飛ぶクルマの特徴や都の取り組み紹介
- ・空飛ぶクルマの模型展示
- ・ペーパークラフト作成 等

○空飛ぶクルマの「理解を深めよう」

- ・空飛ぶクルマの安全性を支える仕組みを紹介
- ・ヘリコプターとの音の違いを体験 等

○空飛ぶクルマのある「未来をイメージしよう」

- ・空飛ぶクルマの利用シーンを紹介
- ・飛行映像等により、未来の移動をイメージ 等



なお、社会実装を目指す、臨海部エリアの周辺の商業施設等においても開催されます。

場所：有明ガーデンモール 2階中央吹抜広場(江東区有明二丁目1番8号)

日時：2026年11月18日(水)	12時00分～17時00分
19日(木)～22日(日)	10時00分～17時00分
23日(月・祝)	10時00分～16時00分



場所：豊洲シビックセンター 1階ギャラリー(江東区豊洲二丁目2番18号)

日時：2026年12月20日(日)	12時00分～17時00分
21日(月)	12時00分～19時00分



※混雑する場合は、入場までにお時間をいただく場合があります。

※最終入場は終了時間の15分前までです。

※11月3日(火・祝)12時から13時頃まで、報道機関向けメディアツアーが実施されます。

また、その他の日程においても報道機関による取材・撮影が行われる場合がありますので、予めご了承ください。

※会場や日程によって、コンテンツに変更がある場合がございます。

※コンテンツはイメージとなりますので、実物と異なる場合があります。

※本イベントは、東京都と、「空飛ぶクルマ実装プロジェクト」Ⅰ期の採択事業者である、「日本航空株式会社を代表事業者とするコンソーシアム」、「野村不動産株式会社を代表事業者とするコンソーシアム」が連携して、実施しております。

(採択事業者詳細：https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/seisakukikaku/sorajissou_project_result)

【今後開催予定のイベント】

上記の他にも、広く都民の皆さまに空飛ぶクルマを身近に感じていただけるイベントを実施いたします。フルスケールの機体模型にも搭乗いただける予定です。

場所：KITTE 丸の内 1階アトリウム(代田区丸の内二丁目7番2号)

日時：2027年1月30日(土)、31日(日)

※時間、内容など詳細は、改めてお知らせいたします。

※その他のイベントについても調整中です。

【参考】

■「空飛ぶクルマ」社会実装に向けた、これまでの歩み

東京都は、2024年度に、都内における離着陸場の整備や「空飛ぶクルマ」の活用事例の創出を目的として、「空の移動革命実現に向けた東京都官民協議会」を設立。交通渋滞の回避や迅速な物資輸送など都民生活の質を高めるとともに、東京の魅力や国際的なプレゼンスの向上を目指し、官民連携のもとで具体的かつ実践的な協議・活動を進めてきました。

■商用運航の実現を目指す、「空飛ぶクルマ実装プロジェクト」

「空飛ぶクルマ実装プロジェクト」Ⅰ期(2025年～2027年)では、事業展開を見込む事業者と都が連携し、「机上検討」・「実証飛行」・「プレ社会実装の推進」を官民共同で実施していきます。その後、民間主体の事業へと発展し、2030年の市街地での商用運航の実現を目指します。

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 事業企画部 事業開発課 TEL:03-5757-8098 9:00-17:30(土日祝除く)

メディアからのお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 広報部 広報課 TEL:03-5757-8030 9:00-17:30(土日祝除く)

Japan Airport Terminal Co., Ltd.